

2019 年全国家計構造調査の概要

1 調査の目的

全国家計構造調査は、家計における消費、所得、資産および負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布および消費の水準、構造等を全国のおよび地域別に明らかにすることを目的として実施します。

全国家計構造調査は、1959年以来5年ごとに実施してきた「全国消費実態調査」を全面的に見直して実施するものであり、2019年調査は13回目に当たります。

2 調査の期間

令和元年10月から令和元年11月

3 調査の対象

全国で約40,000世帯、福井県では約1,200世帯が対象です。

調査単位区（調査対象地区）によって「基本調査」と「簡易調査」に分かれ、調査方法や調査内容等が異なります。

4 調査の方法

調査は、総務省統計局—福井県—市町—指導員—調査員—調査世帯の流れで行います。

まず、調査員が調査世帯ごとに調査票を配布します。世帯の提出方法については、基本調査の世帯は、調査員による回収またはインターネット回答により行い、簡易調査の世帯は、調査員による回収、郵送またはインターネット回答により行います。

<基本調査>

○調査票の配布と回収（複数回） 令和元年9月11日（水）から12月7日（土）

<簡易調査>

○調査票の配布 令和元年10月20日（日）から11月11日（月）

○調査票の収集 令和元年11月21日（木）から12月1日（日）

5 調査の内容

【家計に関すること】

基本調査については、調査票により①から⑥の事項を調査します。

簡易調査については、調査票により②から⑥の事項を調査します。

①収入および支出に関する事項、②年間収入に関する事項、③貯蓄現在高に関する事項、④借入金残高に関する事項、⑤住居・宅地に関する事項、⑥家賃・住宅ローン返済額

【世帯に関すること】

世帯構成、世帯員の就業・就学状況など

6 調査結果の公表

令和2年11月から順次、総務省統計局のホームページ等により公表される予定です。

※この調査のさらに詳しい情報はこちら

○総務省統計局 全国家計構造調査ホームページ

<https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2019/index.html>

○福井県統計情報課 全国家計構造調査ホームページ

https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/toukei-jouhou/2019kakeikouzou_koho.html